

がん化学療法レジメン

レジメン番号:C18-13ob 大腸がん ベバシズマブ + FOLFOXIRI療法

投与日	投与経路 投与時間	
day1	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)	
	1 パロノセトロン注 0.75mg + デキサメタゾン注 9.9mg	div 30分
	2 生食 50mL (フラッシュ用)	div 全開
	3 ベバシズマブ 5mg/kg + 生食 100mL	div 90分
	4 イリノテカン(CPT-11) 165mg/m ² + 5%ブドウ糖液 250mL	div 60分
	5 5%ブドウ糖 100mL (中心静脈ポートライン確保用)	div 30分
	6 レボホリナート(I-LV) 200mg/m ² + 5%ブドウ糖液 250mL	div 120分
	6 オキサリプラチン(L-OHP) 85mg/m ² + 5%ブドウ糖液 250mL	div 120分
	7 生食 50mL (フラッシュ用)	div 全開
	8 5-FU 3200mg/m ² + 生食 50mL (外来：携帯型ポンプ利用)	civ 46時間
	9 生食 50mL (フラッシュ用)	div 全開
	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)	

14日間を1コースとし、上記を施行する。

ベバシズマブ:初回は90分、問題がなければ2回目は60分で投与、
さらに問題がなければそれ以降は30分まで短縮可。
アプレピタントカプセル 125mgをday1, 80mgをday2-3に内服
デキサメタゾン 8mgをday2-4に内服。